

## IC-7800～ファームアップについて

このたびは、弊社ダウンロードサービスをご利用いただきまして、まことにありがとうございます。  
ダウンロードしていただいたファームウェアにて、IC-7800をファームアップしていただきますと、以下の機能、および設定が追加されます。

- ➡CFメモリーカードからのファームアップ機能の追加(新機能：☞P6)
- ➡スクリーンセーバー機能の追加(新機能：☞P8)
- ➡接続可能なキーボードタイプ(言語)の追加(☞P8)
- ➡1/4機能のMAIN VFO/SUB VFOでの独立操作(☞P8)
- ➡"@ "文字の追加(☞P8)

### ■ファームアップについて

#### ◇IC-7800とパソコンの接続について

IC-7800をファームアップするには、Ethernet (LAN)ポートを装備したパソコンが必要です。  
お使用になるパソコンにEthernet (LAN)ポートがない場合は、パソコンに適合した市販のPCIバス用Ethernet (LAN)ボード、またはカードスロット用のEthernet (LAN)カード(10BASE-T/100BASE-TX対応)をご利用ください。  
LANアダプター、およびLANカードについては、家電販売店、パソコンショップなどにおたずねください。

お使用になるパソコンの環境によって、接続方法が異なります。

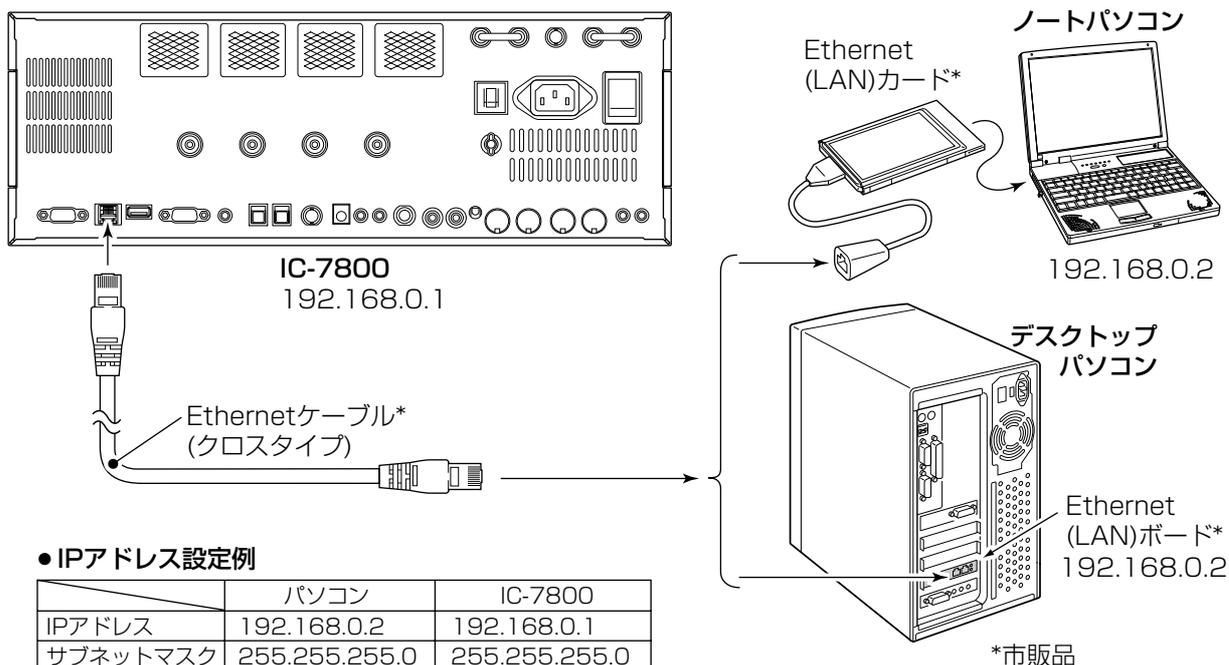
お使用になるパソコンが、下記のどちらの環境にあてはまるかご確認のうえ、該当する説明をお読みください。

- インターネットに接続できるパソコンが1台だけある  
➡◇直接接続する(下図)を参照してください。
- インターネットに接続できるパソコンが2台以上あり、そのパソコンがブロードバンドルーター、またはHUBを使ってLAN(Local Area Network)を構築している  
➡◇LANに接続する(☞P2)を参照してください。

#### ◇直接接続する

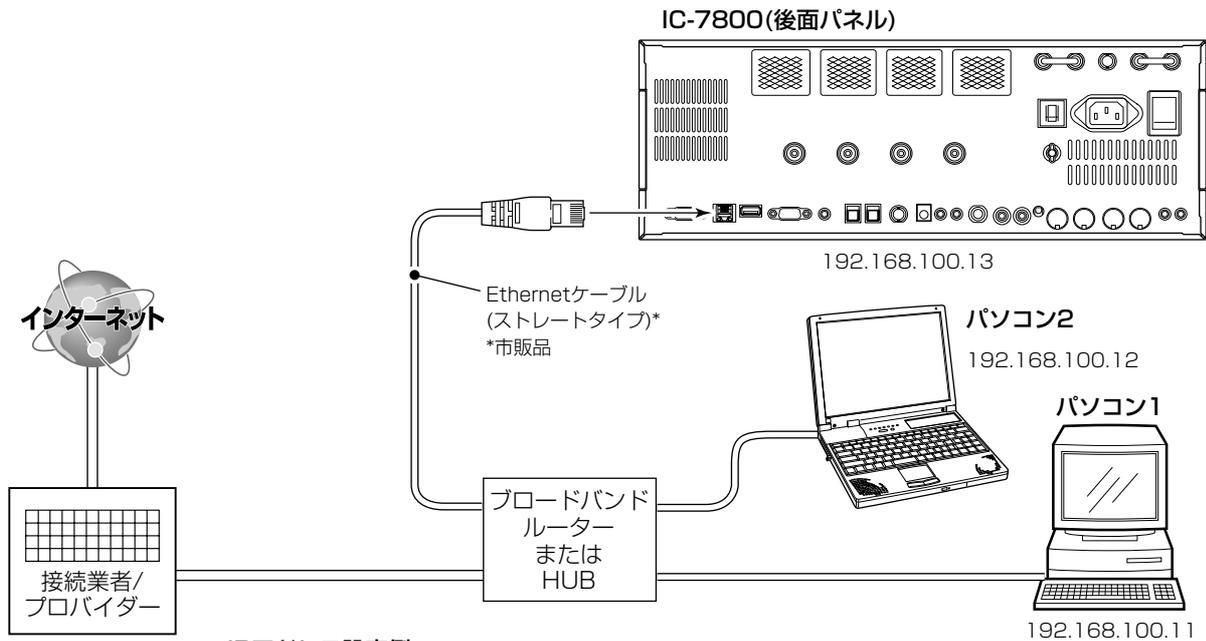
弊社ホームページよりファームウェアをダウンロードしたあと、下図を参考にEthernet(LAN)ケーブル(クロスタイプ)を使って、本機をパソコンに接続してください。

なお、パソコンのIPアドレスとサブネットマスクの設定が必要です。お使用になっているパソコン、またはEthernet(LAN)カードに付属している取扱説明書を参照して、設定してください。



## ◇ LANに接続する

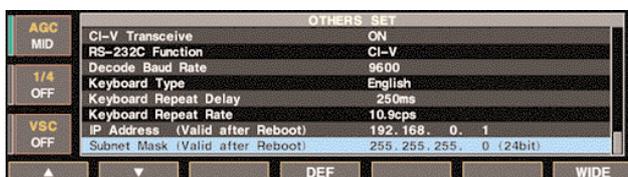
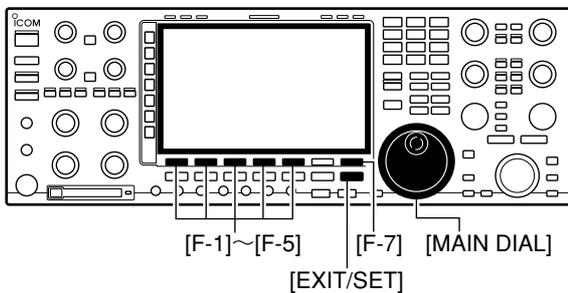
下図を参考にEthernet(LAN)ケーブル(ストレートタイプ)を使って本機をパソコンに接続してください。



### ● IPアドレス設定例

	パソコン1	パソコン2	IC-7800
IPアドレス	192.168.100.11	192.168.100.12	192.168.100.13
サブネットマスク	255.255.255.0	255.255.255.0	255.255.255.0

## ◇ IPアドレスとサブネットマスクの設定



### 重要

IC-7800をLANに接続するときは、ほかのパソコンやネットワーク機器とIPアドレスが重複しないように、事前に設定するIPアドレスを確認してください。IPアドレスを重複して設定すると、LANでのデータ通信に障害を与えます。

- [EXIT/SET]を長く(約1秒)押し、「SET MODE」画面を表示します。  
または、初期画面で[F-7](SET)を押します。
- [F-5](OTHERS)を押して、「OTHERS SET」画面を表示します。
- [F-1](▲)または[F-2](▼)を押してIP Address項目を選択します。
- [F-3](◀▶)を押し、カーソルを移して設定するアドレス部を選択します。
- [MAIN DIAL]を回して、アドレスを設定します。
- 上記④、⑤を繰り返して、指定のIPアドレスを設定します。  
※IPアドレスの初期設定値は192.168.0.1です。
- [F-2](▼)を押してSubnet Mask項目を選択します。
- [MAIN DIAL]を回して、指定のサブネットマスクを設定します。  
※サブネットマスクの初期設定値は255.255.255.0です。
- 本機を再起動すると、設定が有効になります。

## ◇ ファームアップ操作

### ⚠ 警告

ファームアップの実行中は、絶対にIC-7800の電源を切らないでください。

また、ファームアップを実行する前に、IC-7800のメモリーや設定をCFカードに保存してください。ファームアップの内容によって、メモリーや設定が初期化されることがあります。

なお、この機能(ファームアップ)の実行結果については、お客様ご自身の責任となります。



重要：Firm Utilityは以下のOSに対応しています。

Microsoft® Windows® 98/SE  
 Microsoft® Windows® ME  
 Microsoft® Windows® 2000  
 Microsoft® Windows® XP

① ファームアップでお使いになるパソコンに、ダウンロードしたファームウェア、およびFirm Utilityがコピーされているか、確認してください。

② アイコムホームページからダウンロードしたFirm Utilityを起動します。

- ダウンロードした[7800FirmUtl\_v100.exe]ファイルをダブルクリックします。
- 解凍した[7800FirmUtl.exe]をダブルクリックします。
- Firm Utility起動時の同意画面を表示します。
- 記載内容の注意事項をよくお読みください。

③ 記載内容をよくお読みいただき、同意するときは[はい]をクリックします。



④ ダウンロードしたファームウェア(拡張子：dat)のファイル名を、保存したルートおよびフォルダ名を含めてテキストボックスに直接入力するか、[参照]をクリックして選択します。

⑤ 「IC-7800のIPアドレス」のテキストボックスに本製品のIPアドレス(初期設定値：192.168.0.1)を入力してから、[実行]をクリックします。

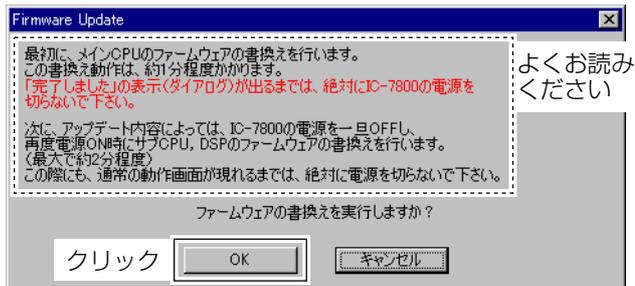
### ● ダイアログボックスの表示

IC-7800の電源を入れてください。

通常の動作画面が現れたら、ファームウェアデータファイル、IC-7800のIPアドレスを指定して、[実行]ボタンをクリックしてください。

(※次頁につづく)

## ◇ ファームアップ操作(つづき)



よくお読み  
ください

- ⑥ ファームアップ実行の最終画面を表示します。  
記載内容の注意事項をよくお読みください。  
[OK]をクリックします。

### ご注意

IC-7800の電源は絶対に切らないでください。



- ⑦ ファームアップデータの転送状態をダイアログボックスに表示します。

### ● ダイアログボックスの表示

IC-7800に接続中...

IC-7800に接続しました。

ファームウェアを転送しています。



- ⑧ 書き込み中の状態をダイアログボックスに表示します。

### ● ダイアログボックスの表示

ファームウェアを転送しています。

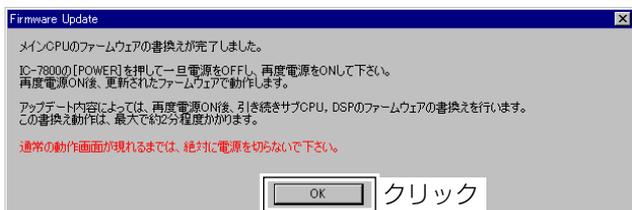
ファームウェアの転送が完了しました。

ファームウェアの更新を開始します。

しばらくお待ちください。

IC-7800の電源は絶対に切らないでください。

ファームウェアの更新が完了しました。



- ⑨ 「メインCPUのファームウェアの書換えが完了しました。」画面が表示されます。

[OK]をクリックします。

- ⑩ IC-7800の[POWER]を長く(約1秒)押し、いったん電源を切ります。

(☞次頁につづく)

## ◇ ファームアップ操作(つづき)



- ⑪ 再度[POWER]を短く押し、電源を入れます。  
このとき、ファームアップデータの内容によって、サブCPU、DSPのファームウェアも書換えます。  
※ファームを書換えているあいだは、IC-7800の画面に左のダイアログのいずれか、またはすべてを順に表示します。  
最大で約2分程度かかります。  
**ご注意**  
通常の画面が表示されるまでは、絶対に電源を切らないでください。  
※ファームウェアを終了するときは、画面右上の **×** (クローズ) ボタンをクリックしてください。
- ⑫ IC-7800が通常の画面を表示すると、ファームアップは完了です。

## ■新機能について

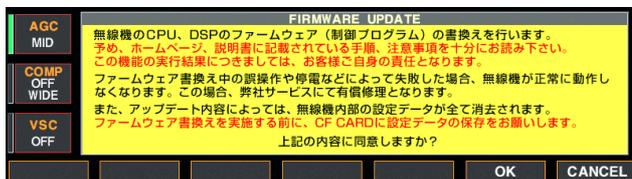
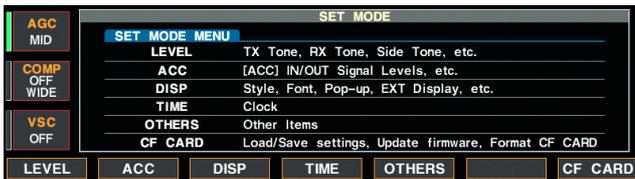
### ◇ CFカードからのファームアップ

#### ⚠ 警告

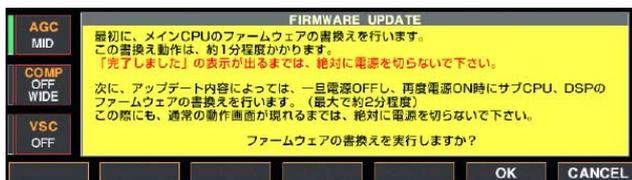
ファームアップの実行中は、絶対にIC-7800の電源を切らないでください。

また、ファームアップを実行する前に、IC-7800のメモリーや設定をCFカードに保存してください。ファームアップの内容によって、メモリーや設定が初期化されることがあります。

なお、この機能(ファームアップ)の実行結果については、お客様ご自身の責任となります。



ファームウェアのファイルを選択



ダウンロードしたファームウェアをCFカードにコピーするには、市販のメモリーカードリーダーが別途必要です。

メモリーカードリーダーについては、家電販売店、パソコンショップなどにおたずねください。

① 解凍したファームアップデータ(例：7800\_110.DAT)を、CFカードの"IC-7800"フォルダにコピーします。  
**重要！必ずIC-7800でフォーマットしたCFカードにコピーしてください。**

② ファームアップデータを書き込んだ、CFカードをCF CARDスロットに差し込みます。

③ [EXIT/SET]を長く(約1秒)押し、「SET MODE」画面を表示します。

または、初期画面で[F-7](SET)を押します。

④ [F-7](CF CARD)を押し、「CF CARD SET」画面を表示します。

⑤ [F-3](FIRM UP)を長く(約1秒)押し、ファームアップ同意「FIRMWARE UPDATE」画面を表示します。

**記載内容の注意事項をよくお読みください。**

⑥ 記載内容をよくお読みいただき、同意するときは[F-6](OK)を押して、ファイル選択画面を表示します。ファームアップを中止するときは、[F-7](CANCEL)を押します。

⑦ [F-2](▲)または[F-3](▼)を押し、IC-7800のフォルダでファームウェア(例：7800\_110.DAT)を選択します。

⑧ [F-4](FIRM UP)を押し、ファームアップ実行の最終画面を表示します。

**記載内容の注意事項をよくお読みください。**

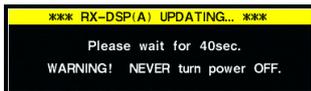
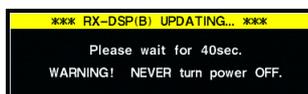
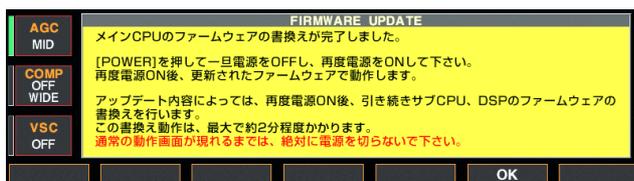
⑨ 記載内容をよくお読みいただき、実行するときは[F-6](OK)を長く(約1秒)押し、ファームアップを開始します。

ファームアップを中止するときは、[F-7](CANCEL)を押します。

※ファームアップ中は、[F-7](CANCEL)を押しても中止できません。

(※次頁につづく)

## ◇ CFカードからのファームアップ (つづき)



- ⑩ CFカードより、ファームアップデータを読み込み、メインCPUへファームアップデータを書き込みます。読み込み、書き込みの状態をダイアログボックスで表示します。

### ご注意

左の画面を表示しているときは、絶対に電源を切らないでください。

- ⑪「メインCPUのファームウェアの書換えが完了しました。」画面が表示されます。
- ⑫IC-7800の[POWER]を長く(約1秒)押し、いったん電源を切ります。

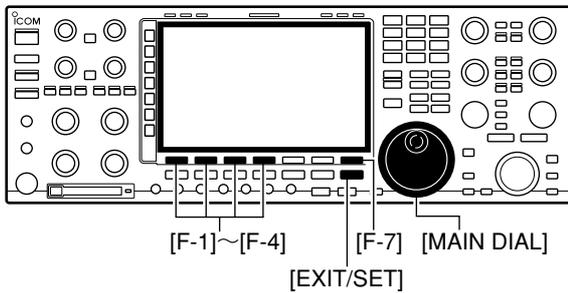
- ⑬再度[POWER]を短く押し、電源を入れます。このとき、ファームアップデータの内容によって、サブCPU、DSPのファームウェアも書換えます。※ファームを書換えているあいだは、左のダイアログのいずれか、またはすべてを順に表示します。最大で約2分程度かかります。

### ご注意

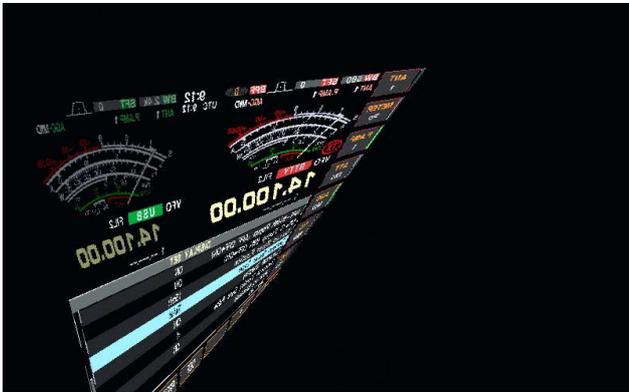
通常の画面が表示されるまでは、絶対に電源を切らないでください。

- ⑭通常の画面を表示すると、ファームアップは完了です。

## ◇ スクリーンセーバー機能について



### ● スクリーンセーバー画面(Twist)表示例



## ◇ 接続可能なキーボードタイプ(言語)について

日本語(Japanese)と英語(English)の選択肢に加えて、下記のキーボードタイプが追加されています。

- United Kingdom
- French
- French (Canadian)
- German
- Portuguese
- Portuguese (Brazilian)
- Spanish
- Spanish (Latin American)
- Italian

## ◇ 1/4機能のMAIN BAND/SUB BAND独立操作について

これまで、MAIN BAND、およびSUB BANDで同時に動作していましたが、各バンドで個別にON/OFFできるようになりました。

これに併せて、1/4表示も各バンドで個別に表示します。

## ◇ "@"文字の追加について

CWメモリーキーヤーで、"@ "が使えるようになりました。

## ～参考情報～

### ■ パソコンのIPアドレス設定

お使いになっているパソコンによって、表示される画面が異なる場合があります。

以下の説明は参考情報として記載しておりますので、詳細な説明は、お使いのパソコンやEthernet (LAN) カードに付属している取扱説明書、またはネットワーク関連雑誌や解説書籍などをご覧ください。

#### 【重要】

お使いになるパソコンのIPアドレスやサブネットマスクを変更すると、ご契約になっているプロバイダ、または接続しているネットワークへの接続設定が変更されることがあります。

パソコンのIPアドレスやサブネットマスクを変更するときは、必ずインターネット、またはネットワークへの接続設定内容のメモをお取りください。

設定を元に戻すときに必要となります。

なお、パソコンのIPアドレスおよびサブネットマスクの変更については、お客様ご自身の責任でおこなってください。弊社は、設定を変更したことにより発生する問題、不具合については、一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### ◇Microsoft® Windows® XPの場合



① Windowsを起動して、〈スタート〉メニューからコントロールパネルをクリックします。

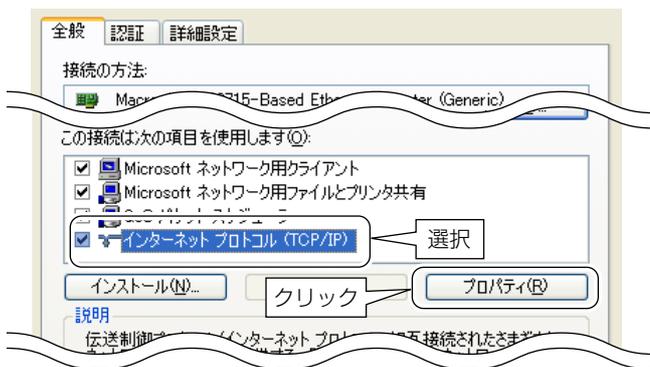
② ネットワークとインターネット接続をクリックします。



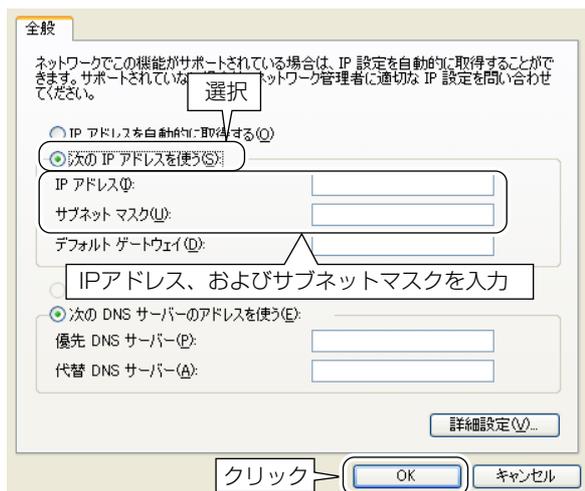
③ ネットワーク接続をクリックします。



④ ローカルエリア接続のアイコンを右クリックして、表示されるメニューからプロパティをクリックします。



⑤ インターネットプロトコル(TCP/IP)を選択して、[プロパティ]をクリックします。



⑥ 左の画面を表示しますので、必要な項目を設定してください。

- 固定IPアドレスを設定するときは、サブネットマスクも同時に設定する必要があります。
- 設定後、[OK]をクリックすると、画面が閉じます。

⑦ 上記⑤で表示している画面の[OK]をクリックして、パソコンを再起動してください。

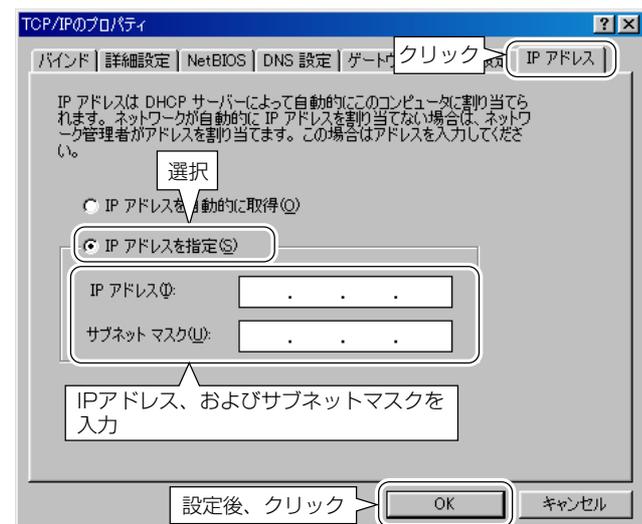
## ◇Microsoft® Windows® 98/Meの場合



- ① Windowsを起動して、〈スタート〉メニューの[設定]から[コントロールパネル]をクリックします。
  - コントロールパネルを表示します。
- ② [ネットワーク]をダブルクリックします。

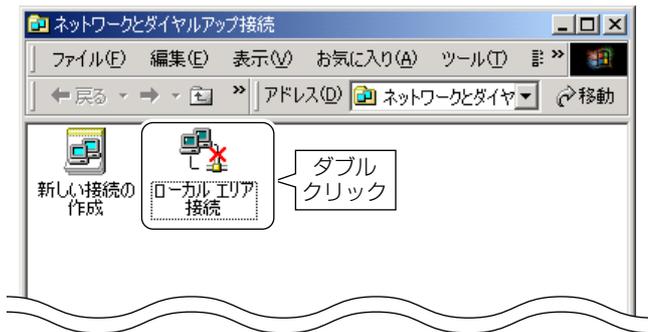


- ③ "TCP/IP->"を選択して、[プロパティ]をクリックします。
  - ※ 選択する項目名は、お使いのEthernet(LAN)カードによって異なります。

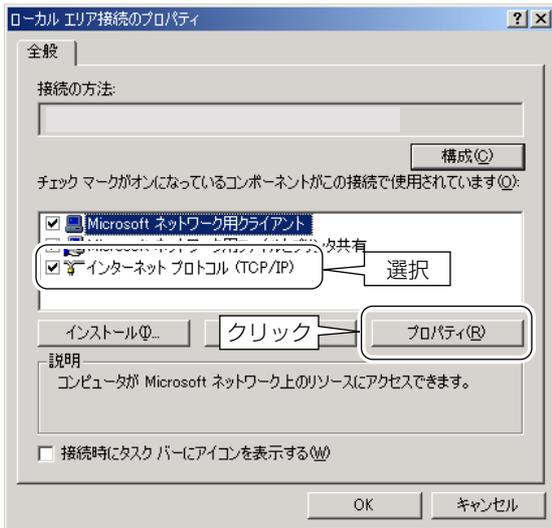


- ④ [IPアドレス]タブをクリックして、必要な項目を設定してください。
  - 固定IPアドレスを設定するときは、"IPアドレスを指定(S)"を選択してから、IPアドレスを入力してください。また、サブネットマスクも同時に設定する必要があります。
  - 設定後、[OK]をクリックすると、画面が閉じます。
- ⑤ 上記③で表示している画面の[OK]をクリックして、パソコンを再起動してください。

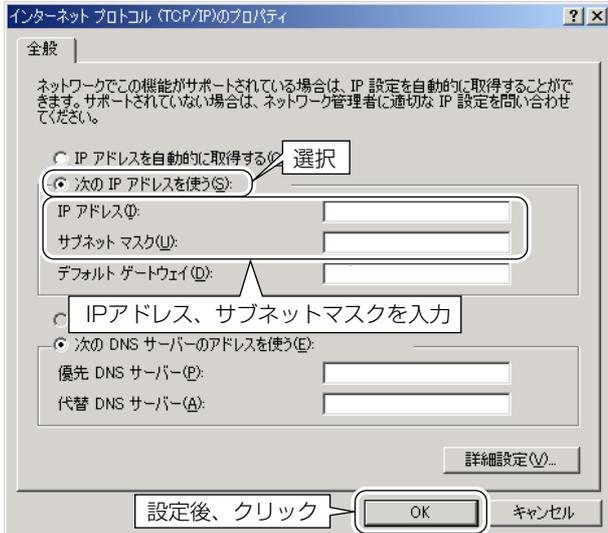
◇Microsoft® Windows® 2000の場合



- ① Windowsを起動して、〈スタート〉メニューの[設定(S)]から[ネットワークとダイヤルアップ接続(N)]をクリックします。
  - ネットワークとダイヤルアップ接続画面を表示します。
- ② "ローカルエリア接続"をダブルクリックします。



- ③ "インターネットプロトコル(TCP/IP)"を選択して[プロパティ]をクリックします。



- ④ "インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ"を表示しますので、必要な項目を設定してください。
  - 固定IPアドレスを設定するときは、"次のIPアドレスを使う(S)"を選択してから、IPアドレスを入力してください。また、サブネットマスクも同時に設定する必要があります。
  - 設定後、[OK]をクリックすると、画面が閉じます。
- ⑤ 上記③で表示している画面の[OK]をクリックして、パソコンを再起動してください。